

会 議 録

(9 - 1)

会 議 の 名 称		令和7年度第1回春日部市総合教育会議		
開 催 日 時		令和7年7月17日（木）	開 会	午後4時00分
			閉 会	午後5時00分
開 催 場 所		春日部市役所本庁舎5階 市長公室		
議長(会長等)氏名		岩谷 一弘		
出席者	委員氏名	(出席人数：6人) 市長 岩谷 一弘 教育長 鎌田 亨 教育長職務代理者 水沼 章文 教育委員 岡田 新司 教育委員 山口 早苗 教育委員 高橋 朋子		
	説明者 その他	(出席人数：8人) 学校教育部長 篠原 直樹 学務指導担当部長 佐山 宏樹 社会教育部長 樋口 智 学校教育部次長兼教育施設課長 内藤 晋吾 学務指導担当次長兼指導課長 鶴見 和弘 社会教育部次長兼社会教育課長 関根 栄治 学校教育部教育総務課長 石川 貴英 学校教育部教育総務課主幹 金岡 伸晃		
	事務局	(出席人数：4人) 総合政策部長 川村 明 総合政策部次長兼政策課長 渡邊 賢秀 政策企画課政策企画担当主幹 小山 裕一 政策企画課政策企画担当主査 照井 和枝		
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		<次第> 1 開会 2 市長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議・調整事項 (1) 八木崎小学校 温水プールについて (2) 学校の美化について (3) その他 5 事務連絡 6 閉会 (全て公開)		

(全て公開)

一部公開・非公開 の場合はその理由	非公開部分は、ありません。
配 布 資 料	・ 令和 7 年度第 1 回春日部市総合教育会議 次第 ・ 令和 7 年度第 1 回春日部市総合教育会議 座席表 ・ 令和 7 年度第 1 回春日部市総合教育会議 名簿 ・ 八木崎小学校 温水プールについて ・ 学校の美化について
会議録の作成方法	■ 録音テープ等を使用した要点記録
会議録署名の指定	市長による署名

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	【1 開会】 ≪春日部市総合教育会議要綱第7条により、会議の内容全てを公開とすることの報告等≫ 【2 市長あいさつ】 【3 教育長あいさつ】 【4 協議・調整事項】 (1) 八木崎小学校 温水プールについて ≪資料に従い説明≫
議 長	こちらのテーマについて、委員の皆様から順番にご意見を伺ってまいりたいと思います。
委 員	このパース（完成イメージ図）を見させていただきまして、申し分ない施設であると感じました。 プール授業は、水温と外気温を足して60℃を超えると中止になると思います。この暑さで、すぐに水温も35℃くらいになってしまいます。そのため、平屋建て屋内温水プールという整備計画をお聞きし、すばらしいことだと思います。 今後、様々な課題にも直面すると思いますが、こども達の水泳授業の確保、また市民のための施設として活用できますことを願っております。最後に、これに続く第2の計画はあるのでしょうか。
説明者	まずは、この八木崎小学校のプールを建設させていただいて、その中で状況を見まして、また検討を進めてまいりたいと考えております。
委 員	八木崎小学校は線路の西側ということで、東側にもできると良いと考えます。以上です。
委 員	プールの深さをどのように考えていますか。25メートルプール6レーンのうち、低学年用は何レーンで考えていますか。 水深調整のできる可動床となるのでしょうか。 先日、他の自治体では専門のインストラクターに指導してもらっていることで、泳げる児童が多く、水泳に関心が持てるというお話を伺う機会がありました。 続きまして、一般開放により利用者の駐車場や交通手段などをどのように考えているのでしょうか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	水深につきましては、1.1メートルを想定しております。 可動床ではなく、固定の深さとなります。 低学年が使用する場合などは、赤台と呼ばれるプールフローアを設置して調整することを考えております。 交通手段につきましては、バスをご利用いただくことを考えておりますので、バスがロータリーに入れるよう整備する予定です。
委 員	一般開放にあたり、利用時間や料金はどのようになりますか。
説明者	学校教育で使用しない時間については、一般利用可能ということで進めておりますが、利用時間、料金等の詳細につきましては、他の自治体の状況等も参考にしながら、今後検討してまいります。
委 員	自校プールを使用する場合と違い、バス移動ですから往復で1時間分程度は必要になると思います。必要な授業時間が確保できるかということを心配しています。また、移動のバスはどうする予定でしょうか。既に民間プールを使用している学校ではどうしているのでしょうか。 運用が始まってからのランニングコストはどの位なのか、何校がこのプールを使用する予定なのかを伺います。
説明者	プール授業の時間数ですが、8～10時間で行っております。 現状といたしましては、中型ないし大型のバスを借り上げて実施しております。 また、ランニングコストにつきましては、概算ではございますが、年間1億円弱になるのではないかと考えております。 八木崎小学校のプールを使用する学校につきましては、移動時間等を考慮しながら、検討してまいりたいと考えております。
委 員	現在民間委託をしている学校では、1校あたりどのくらいコストがかかっているのでしょうか。
説明者	児童数にもよりますが、年間400から680万円程度が多い状況となっております。
委 員	コスト面だけで考えるとメリットが少ないようですが、しっかりとメリットも説明できるように進めていただきたいと思います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長 教育長 議 長	それでは、教育長よりお願いいたします。 まずは、様々課題等がありましたが、八木崎小学校のプールを改修して、温水プールを整備することになりましたこと、関係する皆様に感謝申し上げます。 活用につきましては、自校プールを使用する小学校、民間プールを引き続き使用する小学校、八木崎小学校のプールを使用する小学校の3つのパターンがあると思います。 八木崎小学校のプールだけで大規模校を含む23校をカバーするということは、移動距離も含めると難しいと考えております。 当面は、庄和地域の小学校5校は民間プールを使用し、春日部地域の18校については、民間プールを使用する学校を徐々に減らし、最終的には0にすべきと考えます。もう1校プールを整備できれば、2校で全23校をカバーすることができるのではないかと思います。 民間委託では指導者がいますが、自校プールの場合は教員が指導することになりますので、指導上の差が生じないよう配慮すべきと考えております。 授業時間の確保につきましては、通常1コマ45分の授業のところ、移動の時間を考慮し60分、70分にして対応しております。 今後、検討することがたくさんあります。管理運営方法を業務委託にするのか、指定管理にするのかですとか、送迎バスの確保の問題もあります。 何校を八木崎小学校に集約するのかについても、学校の規模にもよりますので、関係課と連携をとってシミュレーションしていかなければならないと考えています。 大切なことは、今回整備する温水プールは「学校プール」であるということです。 学校で使用しない期間は、市民の方の健康増進に役立てていただければと思いますが、基本的には学校プールということで、レーンや水深など含めた仕様を決めていく必要があると思っています。 春日部市が誇れる給食と同じように、誇れるプールになるといいと思います。 先行事例など研究しながら、教育委員会と連携しながら進めてまいりたいと思います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	(2) 学校の美化について 《資料に従い説明》
議 長	こちらのテーマについて、委員の皆様から順番にご意見を伺ってまいりたいと思います。 今年の春先に、交通安全運動の一環として23校の小学校における立哨活動を実施いたしました。その際に、正門のサビ付きや塗装の剥がれが散見され、何とかできないものかと思いました。 そうしたところ、執行部から、市の職員に学校の現状を見てもらい、学校教育に興味を持ってもらうことを目的に、研修として実施するという案が上がってまいりました。学校側にご負担をかけずに学校をきれいにしたいという思いです。皆様のご意見をお願いいたします。
委 員	学校施設に関しては、校長先生を中心として、教育委員会において維持管理等の学校運営をしていくと考えておりましたが、市の職員研修に取り入れるというのは、面白いと思います。 入庁4年というのは、どのように定めたのか、また、中学校はどのように考えているのかお聞かせ願います。
説明者	入庁4年以内の職員といたしましたのは、外に出る機会が少ないこと、また若手の元気な職員ということもあります。 さらに、公共施設マネジメントについてもまだまだ理解が不足しておりますので、研修対象としたものです。 中学校については、小学校での経験を踏まえ検討してまいりたいと考えております。
議 長	少し難しいところがあるのですが、公共施設マネジメントというのは喫緊の課題となっていて、ほとんどが40年、50年経過した施設で維持管理ができない状況です。 先ほど、新しいプールの整備についてお話ししましたが、全体としては減らしていく方向性ですので、スクラップ&ビルドということで、新しく造ればどこかを減らさなくてはならないわけです。 若い職員には、維持管理に係る費用、施設を運営するための人件費などについても学んでほしいと考えています。
委 員	参考までに、私はボランティアで校門の塗装をしたことがあります。PTA主催で、生徒と保護者が参加して、廊下の手すりなどもきれいにして、結構楽しいです。中学生が小学校に出向くとか、声をかければ、参加者も多いのではないのでしょうか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	各学校に照会をする際に、学校側の要望なども伺いながら、どのように実施するのが良いのかを考えてまいりたいと思います。
委 員	私は、学校のイベントとして、こども達の思い出づくりにする方が楽しんでできて良いのではないかと思います。 職員の研修というのも良いのですが、こども達と一緒に活動することができたら良いと思います。
説明者	こども達が参加することは可能と考えますが、汚れてしまうこと、人数の問題で色々な場所に分散させなくてはいけないこと、監督者が付かなくてはいけないことなど、課題もあると思います。 学校の要望を照会していただければ、イベントとして実施できる学校もあると思います。
委 員	やらなくてはいけないという気持ちではなく、楽しくできて、思い出になったらいいと思います。市の職員にとっても。
委 員	入庁４年以内の職員は、何名いるのでしょうか。
説明者	およそ３００名程度です。
委 員	自分の学校の事ですので、言われたからきれいにするのはなく、自主性を持たせることが大切ではないかと思います。 先輩たちがやってきたことを見て、下の学年のこども達が自分たちはこうしようとか考えが出てきますので、児童生徒も巻き込んでできればいいと思います。
教育長	現在、教職員数が減っていて清掃等も手が回らない状況ですので、市の職員に実施していただけることは、大変ありがたいと感じています。 しかし、児童生徒と教職員が一緒になって汗をかく体験がとても大事だと考えています。 誰かにやってもらえばかりでなく、失敗する体験とか、一緒に作り上げたという体験をさせたいと思います。 できれば児童生徒を参加させたいと思いますが、土日や長期休業中に実施することになってしまいますし、様々な課題もありますので、まずは職員研修でスタートして、今後、学校の意向も聞きながら連携して進めていくと良いと思います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	総合教育会議において、今回初めて市長部局よりご提案をさせていただきました。 委員の皆様の様々なご意見を伺いまして、こども達は何より大切ではございますが、まずは職員研修で始めさせていただいて、より良い形に改善してまいりたいと思います。
議 長	(3) その他 その他として、皆様から何かございますでしょうか。 《特になし》
事務局	【 5 事務連絡】 1 点お伝えさせていただきます。 令和 7 年度総合教育会議の開催についてですが、年 3 回程度の開催とし、次回は 1 1 月の定例教育委員会後の開催を予定しております。 会議の内容等につきましては、今後、ご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いします。 【 6 閉会】

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 7 年 8 月 1 8 日

署名者の職・氏名 春日部市長 岩谷 一弘 (原本は自署)